

## 8-4-26 マネジメントシステム委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 委員会の運営方針

「システム改善」「品質向上」「環境配慮」「PFI」「PM」の5つの専門委員会により、広くマネジメントの実効性向上と、普及拡大を目指し、管理、業務の両面から活動を進めた。

委員会の活動目的は次の5点に関連する調査・研究および広報とした。①マネジメントシステムの実効性向上、②業務成果の品質の確保・向上、③環境配慮の推進、④PFI/PPP市場拡大・啓発活動の取り組み、⑤CM/PM関連技術の向上・周知とマネジメント領域の拡大への取り組み。

#### (2) 委員会の開催

委員会は10回開催した。

#### (3) 白書ならびに要望と提案

平成29年度「建設コンサルタント白書」の「CM方式の活用」「業務における品質管理の実情」「業務プロセスに併せた照査の改善」「設計責任の明確化」「環境配慮の推進」及び「CSRの推進」を執筆した。また、「要望と提案」においては「より魅力ある職業としての確立」及び「品質の確保・向上について」の原稿（新たな事業推進形態）を作成した。

#### (4) マネジメントセミナーの開催

「マネジメントセミナー」を各支部の協力を得て平成29年7月に開催した。セミナー実施内容は、「PPP/PFIの政策動向と事例紹介」、「CM方式の更なる活用に向けて」、「建設コンサルタントの環境配慮マネジメント」、「マネジメントシステムの効果的運用に向けて」、「品質の確保・向上に向けて」の全5講で、会員参加は396社1,271名、発注者は99名と共に過去最高となり合計1,370名の参加をいただいた。アンケート調査結果によれば、各セッションとも高い評価を得て、「非常に役立つ」、「役に立つ」との回答が86～95%、また98%の方々から今後の継続開催の要望があった。

#### (5) PFI 専門家派遣、PFI セミナー等の開催

PFI 専門委員会では、内閣府の協力依頼に基づく地方自治体への講師派遣に20件対応した。8月には内閣府PPP/PFI推進室と、国の推進する政策やPPP/PFIの課題等についての意見交換会を初めて開催した（内閣府5名出席）。また「拡大するPPP/PFI」のテーマで、PFIセミナーを開催し、非常に好評であった（平成29年12月14日東京にて開催）。

#### (6) PM セミナーの開催

PM 専門委員会では、PM セミナーを開催し、①CM業務の特徴と現状課題の解説、②河内長野市下水道管路包括的業務委託、③福島県道路事業におけるCM方式の活用事例紹介、の講演が行われ、非常に好評であった（平成29年12月12日東京にて開催）。

#### (7) 環境配慮に関する手引き作成他

環境配慮専門委員会では、「環境配慮の手引き2018」を作成した。また、グリーンインフラの有識者による勉強会も開催した（平成30年2月13日開催）。

#### (8) ISO55001に関する勉強会開催

システム改善専門委員会では、建設コンサルタントがアセットマネジメントに取り組むにあたり、最新の情報及び今後の展開を知ることが目的として勉強会を開催した（平成30年2月26日開催）。

#### (9) その他の活動

当委員会の委員は、土木学会（ISO対応特別委員会、公共事業における技術力結集に関する研究小委員会、等）、UR都市機構、国土交通省の委員会に委員として参加する他、日本アセットマネジメント協会の活動にも協力している。

### 2. 次年度の活動について

成果品の品質向上、環境配慮、そのための各種システムの構築、CM、PFI事業の定着・拡大等を図るため、引き続き「マネジメントセミナー」の開催や、それぞれの専門委員会活動を通して情報提供と事業の啓発及び拡大に努める。（マネジメントシステム委員会委員長 水野 高志）